



延岡市の城山公園で始まった夜桜電飾(22日夜)

石垣に浮かぶ夜桜

城山公園 恒例の電飾

延岡市

延岡市の城山公園で春恒例の夜桜電飾が始まった。4月10日までの毎晩6時30分～9時30分(完全消灯10時)に点灯。市は今年も引き続き、少人数など新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら観賞を楽しもう、呼び掛けている。

赤、青、黄色など時間とともに色に変化する約100基のLED(発光ダイオード)で、公園内のソメイヨシノや「千人殺しの石垣」、石段などをさまざまな方向から照射。歩道は延長約5000mのチューブライトで足を照らしている。

公園内の桜は現在、三四分咲き。昨夜は風が吹いて肌寒い花冷えとなり人影はまばらだったが、

見頃を迎えつつある北大手門側では、電飾に照らされた幻想的に浮かび上がった花々と石垣との競演に、散歩客がしばし足を止める姿が見られた。

期間中は地元のケープルメディアアワイワイが「ワイワイ花物語」と題して、千人殺しの石垣全面に神話絵巻の映像を描き出すプロジェクト「シヨンマッピング」(25～4月10日)と、小型無人機が180機以上の編隊飛行で夜空にアートを彩る「ドローンライトショー」(25、26日)を開催する。

市の夜桜電飾は一ヶ岡中央公園(北一ヶ岡)と三松緑地公園(妙見町)でも実施中。市都市計画課はコロナ対策として、「散策をしながらの花見

城山公園管理棟に無料処理券

南と北駐車場の利用を夜間に車で城山公園を訪れる場合は、城山南駐車場(市中小企業振興センター西側)と城山北駐車場(市上下水道局東側)が利用できる。公園管理棟に駐車券の無料処理機を設置している。利用時間はいずれも午後10時まで。

なお、北駐車場はワイ